



2013 年 11 月 1 日

緊急： 液体ヘリウムの不足と供給制限について

昨年来のヘリウム調達困難に伴う液体ヘリウムの節約利用にご協力いただき、ありがとうございます。

極低温科学センターでは、今年度も続く厳しいヘリウムの調達状況の中、どうにか学内への液体ヘリウム供給が維持できるよう、これまで努力してまいりましたが、先月より、納入業者からの新規購入がさらに困難となり、今後現状の供給量を維持することが難しい見通しとなりました（下図参照）。これは米国でのヘリウム施設改修の影響で輸出が再び制限されたことによります。今後この状態が続くと、**11 月中旬から、特に片平地区においては、液体ヘリウムの供給申し込みに対し、受付できない場合が出る**可能性があります。ユーザーの皆さまにおかれましては、上記状況を鑑みて、当面、液体ヘリウムを大量に使用する実験の延期など、**供給制限**を視野に入れながら実験計画を立てていただくようお願いいたします。

極低温科学センターでは、各研究室で使用した液体ヘリウムの蒸発ガスを回収し、再度液化しています。ヘリウム損失量の多い建物につきましては、使用の制限をお願いすることも検討しております。**日常での液体ヘリウム利用の節約と回収率の向上**にご協力下さい。これからも必要に応じて情報を発信していきますので、本センターからのメールやホームページでのお知らせには十分注意していただくようお願い申し上げます。

この件に関する問い合わせ先

青葉山地区： helium@mail.clts.tohoku.ac.jp

片平地区： ltcenter@imr.tohoku.ac.jp

